

2015年4月28日
盛岡市
盛岡商工会議所
イオン株式会社

盛岡市、盛岡商工会議所及びイオン株式会社による 「地域連携協定」の締結について

本日、岩手県盛岡市（市長：谷藤裕明）、盛岡商工会議所（会頭：谷村邦久）及びイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）の3者は相互協力・連携に関する「地域連携協定」を締結しました。

このたびの協定締結の目的は、盛岡市の一層の活性化及び市民サービスの向上に向けて、相互の連携を強化することです。

本協定の締結により、盛岡市、盛岡商工会議所及びイオン株式会社は、電子マネーWAON機能付きの「MORIOーJカード」を活用した地域振興や、地産地消の推進、盛岡市産品の販売促進、商工業、観光等の振興などにおいて連携し、さまざまな取り組みを進めてまいります。

本協定の取り組みとして、イオンは全国のWAON加盟店で「MORIOーJカード」を使って支払われた金額の一部を、地域経済活性化の取り組みに寄付します。イオンが利用金額の一部を地域の取り組みに寄付するWAONカードは、「MORIOーJカード」で100券種目となります。

このたびの協定締結を機に、盛岡市、盛岡商工会議所及びイオングループは、盛岡市の商工業、観光分野の魅力を伝える取り組みや、新しいサービスの創出などに連携して取り組んでまいります。

記

【地域連携協定の概要】

- (1) ICカードを活用した地域振興に関すること。
- (2) 地産地消の推進、盛岡市産品の販売促進に関すること。
- (3) 商工業の振興に関すること。
- (4) 観光の振興に関すること。
- (5) その他地域社会の活性化・市民サービスの向上に関すること。

以上

参考

【MORI O-Jカードの概要】

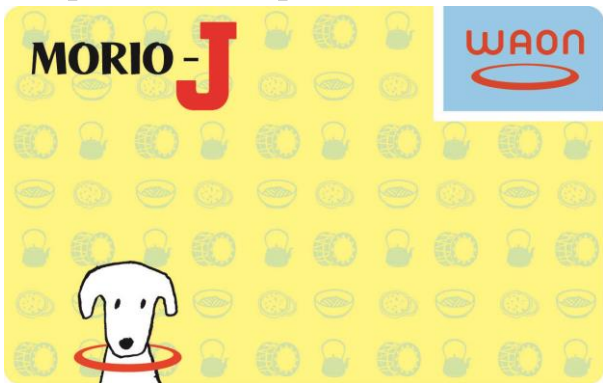
「MORIO-Jカード」は、「あっちこっちでたまる。使える」をコンセプトに誕生した、盛岡市の地域ポイントカードです。

市民の皆さまのお買い物を応援するため、カード提示でお買い上げ100円ごとに1ポイントが貯まります。また、「MORIOーJカード」事業を運営する盛岡 Value City 株式会社がカードを提示された売り上げの一部を盛岡市の魅力あふれる街づくりに役立て、お客さまと商店街が一緒に街を盛り上げます。

今夏、盛岡 Value City 株式会社は国の交付金を活用し、同カードを利用したプレミアム付きポイント発行事業を行う予定です。

- ・販売開始：2015年3月20日（金）
- ・販売場所：MORIOーJ加盟店 99店舗（2015年3月末現在）
東北地方の「イオン」41店、盛岡市内の「マックスバリュ」3店、
「イオンスーパーセンター」1店、「サンデー」2店、「イオンモール」
2カ所の合計49店（イオンでは順次、全国で取り扱い予定）
- ・販売目標：30万枚
- ・発行手数料：1枚300円（税込み）
- ・WAON機能：チャージ可能金額 上限5万円
（1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円）
- ・ポイント：カード加盟店での提示で、100円（税抜）の買い物ごとに1MORIO
ーJポイントが貯まり、1ポイント＝1円相当として利用可能。電子マネー
ー「WAON」での決済では200円（税込）ごとに1WAONポイント
が貯まります。

【カードデザイン】



【WAONの概要】

累計発行枚数： 約4,880万枚（2015年3月末現在）

年間利用金額： 約1兆9,300億円（2014年度）

利用可能箇所： 約21万3,000箇所（2015年3月末現在）

※うち自販機・宅配便ドライバー端末 約13万4,000箇所